

平成29年4月22日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(54回公演)報告

29.4.21 デイサービスセンター 花園 深谷市永田

29年度第1回目の公演です。4月は校友会総会をはじめ会員各自が参加している団体の総会や打ち合わせ会議等で通常より遅れたスタートです。今年も頑張りましょう。

午前中「くまびあ」で過去50回公演の記録誌配布もあり気持ちを新たにしました。

11時30分まで今日の公演の演目に従って練習をし、細かい注意や修正を加えおさらいしました。メンバー5人「くまびあ」で昼食をして、12時30分に今日の公演場所である「デイサービスセンター 花園」に向かいました。到着すると亀井施設長さんが出迎えてくれ、「お待ちしていました。昨年も同じ4月21日の公演で日でした。」と言われ不思議な縁を感じました。今日の服装も正装です。用意して頂い室で着替え開演の2時を待ちました。

予定の2時に会場に入ると、既に40人を上回るデイサービスの高齢者と職員の方々から大きな拍手で迎えられ、昨年の方々もチラチラみられ懐かしさを感じました。

亀井施設長さんからの短い挨拶のあと、マイクを渡され演技の始まりです。

先ず舂田さんから「南京玉すだれ」の口上から、その後口唄からと同時に繰り広げる「玉すだれ」の形状の変化に驚きの声が処々から聞かれました。

続いて「玉すだれ」の動きや機能をお話し、各人の得意技を披露して次の「きよしのズンドコ節」の演技に移りました。曲が流れ演技が始まると曲に合わせた大きな手拍子で会場が一つになっていきました。「玉すだれ」の触れ合いコーナーでは、大きく円形に広げた「玉すだれ」を手に持ってもらい、あちこちで職員の写真に収まっていた。

根岸さんの「サザイさん体操」では全員で体を動かし体操しました。最後に栗原さんから「皆さんと一緒に3年後の東京オリンピックに行きましょう」という力強いメッセージで「東京五輪音頭」をやり予定した約1時間の公演が終わりました。



